

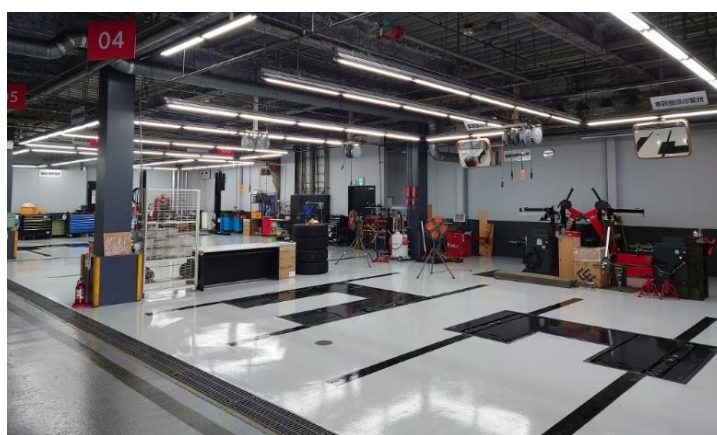
2022年3月29日

オートバックスグループ車検指定店舗が 特定整備認証（電子制御装置整備）を全店取得

～先進安全自動車に対応する整備体制を構築～

株式会社オートバックスセブン（代表取締役 社長執行役員：小林喜夫巳）は、オートバックスグループの車検指定店舗（434店舗：2022年3月29日時点）の全店が自動車特定整備[※]事業の3つの認証基準（設備、工具、作業機械）を満たし、特定整備認証（電子制御装置整備）の取得を完了したことをお知らせします。

オートバックス 車検



特定整備認証の取得により、これまでの分解整備に加え、先進安全自動車における電子制御装置整備の対象車両に対し、自動ブレーキやレーンキープ機能などの電子制御装置の整備を行うことが可能になります。また、特定整備認証店舗では、自店舗にて電子制御装置整備の対象車両の車検を実施することが可能です。

現在、オートバックスグループの普通認証店舗でも特定整備認証（電子制御装置整備）の取得を順次進めています。将来的には、オートバックスグループ全店舗において特定整備認証（電子制御装置整備）の取得を目指しています。

※特定整備

2019年（平成31年・令和元年）5月に交付された特定整備制度は、2020年（令和2年）4月1日から施行されました。

以前までの「分解整備」の名称が「特定整備」に変更、範囲が拡大し、電子制御装置整備が追加されています。

オートバックスグループでは、CASEに代表される100年に一度の大変革を迎えている自動車業界において、環境負荷の低減や交通事故のない安心安全なクルマ社会の創造を目指し、さまざまな取り組みを推進しています。

その取り組みの一環として、電子制御装置整備の対象作業の一つである「自動ブレーキやレーンキープ機能に用いられる、前方をセンシングするためのカメラ等の取り外しや機能調整（エーミング作業）」についても、体制構築を進めています。

スーパーオートバックス・熊本東バイパスでは、体制構築の一例として2021年7月、オートバックスグループ初のキャリブレーション（校正）エリアを設置し、近隣のオートバックスをはじめ、地域のディーラーや整備工場に設備の共用や外注作業の請負を行うという新たな取り組みを進めています。

これは特定整備制度における特定整備認証（電子制御装置整備）店舗の電子制御装置点検整備作業場を他の業者と共用することを認めるという新たなルールを活用した取り組みです。電子制御装置整備の対象作業に関わる設備の共用にとまなう、利用料や外注作業の受け入れ拡大により、新たな収益機会の創出を図ります。

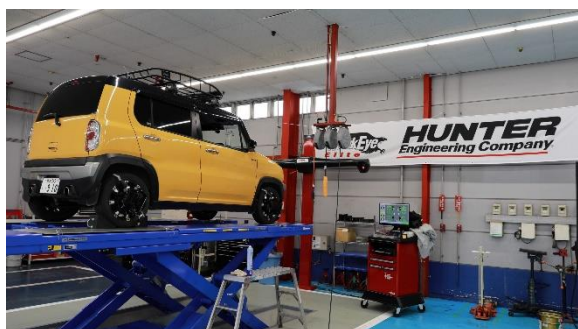
熊本エリアを皮切りに、地域ごとに先進安全自動車に対応する体制構築を目指し、さまざまな事業者と連携した整備ローカルネットワーク構築を推進しています。

（次ページに続きます）

■参考：スーパーオートバックス・熊本東バイパス 作業場



キャリブレーションエリア平滑床



アライメントテスター

【参考：用語解説】

●エーミング作業

先進安全技術に使用されるカメラやミリ波レーダー、超音波センサー、赤外線センサーといった検知デバイスが正しく作動するために、カメラやレーダーを校正（調整）する作業。

●電子制御装置整備

分解整備の基準と同じく、自動車の安全な走行に直結する、高度な技術を要する整備のことを指します。主に以下の3つの作業が挙げられます。

1. 自動運行装置の取り外しや、作動に影響を及ぼすおそれがある整備・改造
2. 自動ブレーキやレーンキープ機能に用いられる、前方をセンシングするためのカメラ等の取り外しや機能調整（エーミング作業）
3. 1、2に関するカメラやレーダー等が取り付けられている車体前部（バンパ、グリル）、窓ガラスの脱着

今後も「常にお客様に最適なカーライフを提案し、豊かで健全な車社会の創造を使命とする」という当グループの経営理念に基づき、新たな挑戦を続けてまいります。

以上

この件に関するお問い合わせ先

【お客様からのお問い合わせ】

オートバックスお客様相談センターフリーコール：0120-454-771
受付時間：9:00～12:00 13:00～17:30（土、日、祝祭日を除く）

【報道関係者からのお問い合わせ】

株式会社 オートバックスセブン 広報・IR部 小笠原、前川
〒135-8717 東京都江東区豊洲 5-6-52 NBF 豊洲チャンネルフロント
TEL. 03-6219-8787 FAX. 03-6219-8762 MAIL. pr@autobacs.com